

## 2学年総合的な学習の時間：「自分について考えよう」

4/25～9/13

連携先：東久留米市内各事業者

ねらい：働くことの意義や地域に対する自分の関わりを見つめ、地域の一員としての自覚をもつ。

- 自己有用感を高める
- 他者と協働する力を高める
- 学校や地域の一員としての自覚を持たせる
- 様々な活動に意欲的に参加できるようになる

### 課題設定

- 「働くことの意義」とは何かを考える。
- 性格や考え方の傾向について熟慮したうえで自己分析を行う。
- 自己分析の結果を自己紹介カードに自分の目標を設定する。

### 情報収集 整理・分析

- 各事業所での職場体験や働く人へのインタビュー等を通して、働くことの意義とは何かを見つけたり、自分の目標に対する達成状況を考えたりする。

### まとめ

- 体験を振り返り、考えたことを日誌に記入する。
- 学習を通して学んだことを新聞等にまとめる。
- 発表用スライド資料を作成する。

### 表現

- クラスで発表する。(各自3分程度)
- 発表活動の振り返りを行う。
- クラス代表による全体発表を行う。



### 成果

・事業所の方々や地域の人々に感謝されたり、仕事で役に立っていると実感したりすることで、地域の一員であるという自覚をもつことができたようになった。

### 課題

・東久留米市名の事業所を安定して確保するため、交渉を通して、交渉を通して、職業学習等の意義を地域と共有していく。